

秋田で  
漁師になろう!

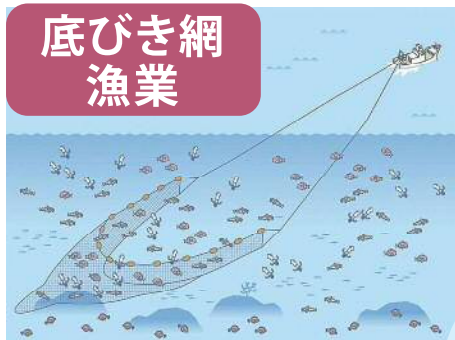


秋田の海が、  
君を呼んでいる!



## 2 秋田県の主な漁業種と漁獲物

### 底びき網漁業



15トンから20トンクラスの漁船に5名程の漁師が乗り、水深100~400mくらいの海に沈めた漁網を船で引き、海底近くにいる魚を捕る漁法。



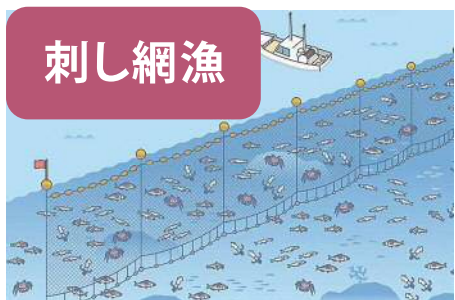
ハタハタ



【主な漁獲魚】

タイ類、カレイ類、ヒラメ類、ハタハタ、タラ類、エビ類など

### 刺し網漁



主に5トン以下の小型漁船で、海底近くに長さが100~300mくらいの漁網を張り、網の目に刺さったり引っかかった魚を捕る漁法。



ヒラメ



スズキ

【主な漁獲魚】

ヒラメ、カレイ類、スズキ、タイ類、など

### 定置網漁



小型定置網漁

海岸から近い所に設置します。魚を誘導する長い垣根状の漁網と、誘導された魚が入る袋上の漁網からできています。水深27mより深い所に設置する大型定置網と、浅い所に設置される小型定置網に分かれます。



マダイ

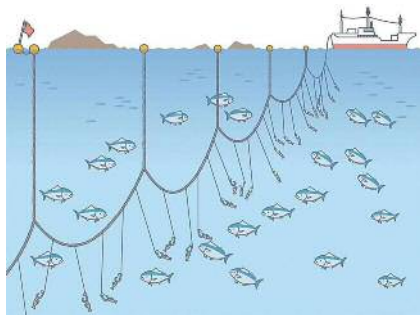


【主な漁獲魚】

タイ類、ブリ、マグロ、アジ、サバなど

## はえ縄漁

100m以上ある長いロープに、釣り針が付いた枝縄を等間隔にぶら下げて魚を捕る漁法。海面に近い所に設置するのを「浮きはえ縄」海底の近くに設置するのを「底はえ縄」と言います。



トラフグ

【主な漁獲魚】  
タイ類、マダラ、トラフグ、マグロ、  
メバル類など

## かご漁

金属製のかごに魚の切り身などの餌を入れ海底に沈め、餌を求めてかごに入った魚介類を捕る漁法です。水深800~1200mでベニズワイガニ、水深100~500mではエビ類、ズワイガニなどが捕れます。



エビ



カニ

【主な漁獲魚】  
ベニズワイガニ、ズワイガニ、  
エビ類、ツブ貝類など

## 潜水

岸に近い水深3mから10mくらいの岩場で潜り、貝類や海藻を捕る漁法です。多くは素潜りですが、一部の地域では潜水機器を使用することが許可されています。



アワビ



イワガキ

【主な採取貝類】  
サザエ、アワビ、イワガキ、イシモズク  
(クロモ)、テングサ、エゴノリなど

## 釣り



釣り餌や擬餌針で魚を釣る漁法です。岸からの距離や深さはまちまちですが、多くは海底にいる値段の高い魚を狙います。



ウスメバル



アマダイ

【主な漁獲魚】  
タイ類、メバル類、  
アカアマダイ、アカムツ  
(ノドグロ)、ブリ、アラ、  
ハタ類など



# ③ 漁師という仕事

漁師という職業には、大きくわけて2つのタイプがあります。その1つは大きな船に船員として雇用されて漁業に携わるタイプで、底びき網漁業、大型定置網漁業などを行います。もう1つは個人事業主として独立し、1人～数人の仲間で小型定置網、さし網、釣り等、比較的小規模な漁業を営むタイプです。

どちらも海という大自然を相手に、ダイナミックな仕事をするという点で変わりはありません。魚との駆け引き、積み重ねた経験や工夫により、大漁となったときには大きな満足感を得ることができます。

最近では、オンライン販売を利用して直接消費者に魚介類を販売をしたり、養殖業にチャレンジしたりする漁師も増えてきており、自分の頑張り次第で収入を増やすこともできるようになってきています。

釣りが好き、海が好きな方はもちろん、自分で工夫して仕事してみたいと考えている方も、漁師という生き方にチャレンジしてみたいかがでしょうか。



## 先輩漁師から

藤岡亜津史さんは、あきた漁業スクールの前身である「秋田県漁業就業体験」第一期生で、漁業体験を通じて漁師になることを決意しました。

現在はにかほ市金浦漁港所属の底びき網漁船「第五栄徳丸」に乗って漁師をしている28歳の若手漁師です。



—— 藤岡さんは漁師になって5年になりますが、どうして漁師になろうと思ったのですか？



おじいさんが遠洋漁業の船に乗っていたことや、自分が魚釣りが好きだったことなどから、小さいころから漁師になりたいと思っており、秋田県の漁業体験研修を機に漁師になることを決めました。

—— 底びき網漁は7月、8月は禁漁になりますが、その2か月間はどのようにしていますか？



中古で買った漁船を使った潜水漁業をやっていて、捕るのはイワガキ、アワビ、サザエなどです。初めて自分の名前で漁協のセリに出荷できたときは、うれしかったですね。この収入は底びき網での給料以外の収入になるので、やりがいがあります。

—— 漁師という仕事の喜びを教えてください



大漁の時は胸が躍るし、その魚にいい値が付けばとてもうれしいです。また船の上で食べる新鮮な魚の味は、陸では味わえない美味しさです。

—— 最後に、これから進学したり社会に出たりする高校生たちに一言



漁師という仕事は朝が早いし、体力的にもきついです。喜びもたくさんあります。金浦漁港には若い漁師も多くいますが、自分としては先輩の漁師さんと一緒になって、若い漁師志望者が入りやすい環境を作って行ければと思っています。

# 4 漁師になるには？

漁師って、どうすればなれるの？どんな仕事をするの？

あきた漁業スクールでは、漁師に興味のある方、漁師になりたい方に向けて、様々な研修を実施しています。

漁業未経験者であれば誰でも受講でき、秋田の漁業の基本について学ぶことのできる「トライアル研修」をはじめ、漁師を目指す方を対象とした「実践研修」などがあり、毎年多くの方が研修を受講され、漁師としてデビューしています。



## トライアル研修

対象	漁業未経験で漁師に興味のある方
内容	秋田の水産業を学べる基礎研修
期間	土日を中心にした月4回×3カ月
特徴	研修費無料、食費・交通費等支給

## 雇用型

対象	漁業会社に雇用された就業者
内容	船員として雇用され、現場で働きながら学ぶ研修
期間	最長1年
特徴	研修中給与支払いあり、研修後そのまま就職

## 独立型

対象	独立・自営希望者
内容	現役漁師を講師として、独立のための技術を学ぶ研修
期間	最長2年
特徴	研修支援金 75,000円/月 支給



このほか、さまざまな形で漁師に興味を持つ人への支援制度があります。詳しくは、以下にお問い合わせください。

また、あきた漁業スクールでは、SNSで研修情報や漁師のつぶやきなどを発信しています。



- 秋田県漁業協同組合 中央支所 (あきた漁業スクール事務局)  
TEL.0185-23-2281 E-mail: akigyo-school@atgyokyo.jf-net.ne.jp
- 秋田県水産漁港課 調整・振興班  
TEL.018-860-1885 E-mail: suisan-g@pref.akita.lg.jp